

## 人間関係形成能力に着目した球技：ゴール型の授業

—特別支援学校知的障害教育部門高等部における

ソーシャルスキルトレーニング（SST）の活用—



神奈川県立体育センター長期研究員

神奈川県立藤沢養護学校 河手 拓哉

# 目次

1	教員向けアンケート用紙 .....	1
2	コミュニケーションの基礎的能力の評価シート .....	2
3	ソーシャルスキル尺度 .....	3
4	学習カード .....	4
5	授業略案 .....	5

## 特別支援学校知的障害教育部門高等部

### 「保健体育（体育実技）」の授業に関するアンケート

お忙しい所、御協力ありがとうございます。このアンケートは、藤沢養護学校高等部の先生方の御意見をお聞きし、本研究の参考資料とすることを目的としております。

お手数ですが、ご記入の上 月 日 ( ) までに河手まで御提出くださいますようお願い申し上げます。

【1】御自身のことについて、以下の質問にお答えください。

選択肢のある項目については、該当する番号に○をお付けください。

(1) 性別	1. 男性	2. 女性		
(2) 年齢	1. 20 歳代	2. 30 歳代	3. 40 歳代	4. 50 歳代以上
(3) 専門教科等	_____			
	※特に専門教科等がない場合は「全科」とお書きください。			
(4) 担当学年	_____ 学年			
(5) 現担当教科等	_____			
	※複数ある場合は、複数お書きください。			

【2】以下の項目についてお聞きします。現在、御自身が行っている（かかわっている）「保健体育（体育実技）」はどのような授業であると思いますか？該当する番号に○をお付けください。

1：思う 2：どちらかと思う 3：どちらともいえない 4：どちらかと思う 5：思わない

(1) 健康の必要性を感じさせる	1	2	3	4	5
(2) スポーツのルールを学ばせる	1	2	3	4	5
(3) 問題解決能力を身につけさせる	1	2	3	4	5
(4) 人のために行動できるようにする	1	2	3	4	5
(5) 気分転換、息抜きの必要性を感じさせる	1	2	3	4	5
(6) スポーツを「支える」ことへの興味・関心を広げる	1	2	3	4	5
(7) スポーツの文化的理解を深める	1	2	3	4	5

1：思う 2：どちらかと思う 3：どちらともいえない 4：どちらかと思う 5：思わない

(8) 物事を実践する力を身につけさせる	1	2	3	4	5
(9) 健康維持の方法を理解させる	1	2	3	4	5
(10) スポーツの戦術を理解させる	1	2	3	4	5
(11) 友達と協力する態度（協調性）を身につけさせる	1	2	3	4	5
(12) 自然に親しむ態度を養わせる	1	2	3	4	5
(13) 体力を向上させる	1	2	3	4	5
(14) スポーツ・運動への興味・関心を広げる	1	2	3	4	5
(15) コミュニケーション能力を身につけさせる	1	2	3	4	5
(16) 創造力を養わせる	1	2	3	4	5
(17) 運動の個人技能を高める	1	2	3	4	5
(18) 運動の集団技能を高める	1	2	3	4	5
(19) 感情をコントロールできるようにする	1	2	3	4	5
(20) チャレンジ精神を身につけさせる	1	2	3	4	5
(21) スポーツの芸術的側面を認識させる	1	2	3	4	5
(22) スポーツを「する」ことの楽しさを分からせる	1	2	3	4	5
(23) 自己と向き合い、開発していく力を身につけさせる	1	2	3	4	5
(24) 思いきり体を動かす喜びを感じさせる	1	2	3	4	5
(25) 体力トレーニングの知識や方法を理解させる	1	2	3	4	5
(26) 忍耐力を身につけさせる	1	2	3	4	5
(27) リーダーシップを発揮できるようにする	1	2	3	4	5
(28) マナーを身につけ、他者へ配慮できるようにする	1	2	3	4	5
(29) 健康に関する知識を身につけさせる	1	2	3	4	5
(30) スポーツ・運動を習慣化させる	1	2	3	4	5

【3】以下の項目についてお聞きします。普段の保健体育（体育実技）の授業実践（TTによる指導）における御自身のかかわり方について、該当する番号に○をお付けください。

○普段の保健体育（体育実技）の授業において、御自身の役割は？

1. 主にMT（メンティーチャー） 2. 時々MT 3. 主にST（サプティーチャー）

1:思う 2:どちらかと思う 3:どちらともいえない 4:どちらかと思う 5:思わない

(1)	子供のようにリアクションして授業の雰囲気盛り上げている	1	2	3	4	5
(2)	意見を引き出すような意図で言葉かけをしている	1	2	3	4	5
(3)	「やってみよう」「面白そう」などの言葉かけをしている	1	2	3	4	5
(4)	集団内の個人差（個別目標）に合わせて個別的に指導にあたっている	1	2	3	4	5
(5)	活動に乗れない子に、その子の興味に合わせた対応をとり個別に指導している	1	2	3	4	5
(6)	多動の子など、集団に適応できない子供とともに、場を変えたりしながら個別的に指導にあたっている	1	2	3	4	5
(7)	MTが気がつきにくい、個々の子供の細かい動きを見ている	1	2	3	4	5
(8)	身近にいる子供に細かな励ましや賞賛をしている	1	2	3	4	5
(9)	パニックを起こした子供へ個別に対応し、他傷や自傷行為を防いだり、活動場所から連れ出すなどしている	1	2	3	4	5
(10)	情緒が不安定になった子供とともに一旦活動場所から離れたり、個別的に対応したりしている	1	2	3	4	5
(11)	授業の活動場所へ入りにくい子供へ個別に対応している	1	2	3	4	5
(12)	活動の場から離れてしまった子供へ臨機応変に対応している	1	2	3	4	5
(13)	子供たちの発言が少ないとき、子供役になって授業を構成している	1	2	3	4	5
(14)	MTの発言にうなずいたり、返事をしたりして授業の流れをよりよくしている	1	2	3	4	5
(15)	授業前に、子供の様子・実態、授業のねらい等を共通理解している	1	2	3	4	5
(16)	授業前に、授業の流れを確認している	1	2	3	4	5

1:思う 2:どちらかと思う 3:どちらともいえない 4:どちらかと思う 5:思わない

(17)	授業前に、指導の分担を確認している	1	2	3	4	5
(18)	予想されるトラブルへの対応法を事前に検討している	1	2	3	4	5
(19)	授業前に不明な点を確認するなど、不安な要素を持つことなく授業に望んでいる	1	2	3	4	5
(20)	いろいろな授業のアイデアを出し合っている	1	2	3	4	5
(21)	授業の展開についていろいろな案を出し合い内容を深めている	1	2	3	4	5
(22)	指導の計画を協力してつくっている	1	2	3	4	5
(23)	分担することによって幅広い教材を準備している	1	2	3	4	5
(24)	授業後、教材などを分担して片付け、整理している	1	2	3	4	5
(25)	授業や子供の様子などを分担して記録している	1	2	3	4	5
(26)	授業後、トラブルへの対応策などアドバイスを交換したり、相談したりしている	1	2	3	4	5
(27)	授業後に指導の方法を学び合っている	1	2	3	4	5
(28)	授業の反省を話し合いによって客観的に行っている	1	2	3	4	5
(29)	子供の学習活動の様子等の情報を交換している	1	2	3	4	5
(30)	教員同士で情報を出し合い、子供の学習・活動への評価を深めている	1	2	3	4	5

【4】キャリア発達の諸能力の一つ「人間関係形成能力」（自他の理解能力、コミュニケーション能力）を高めることをねらいとする授業を、現在、どの教科、領域等で取り組んでいますか？該当する番号に○をお付けください。（複数回答可）

1. 基礎 2. 生活 3. 作業 4. 体育 5. 総合の時間  
6. 進路 7. 掃除 8. 朝の会・帰りの会  
9. 体力づくり 10. 取組んでない 11. その他（ ）

→1～9、11をお選びになった方は具体的な実践例を簡単に教えてください。

御協力ありがとうございました。

コミュニケーションの基礎的能力に係る評価シート

人間関係の形成に関する項目		評価	コミュニケーションの基礎的能力		評価	身体の動きに関する項目		評価
19	いっつも、どこでも、誰とでも活動できる		4語文で自分の経験を伝えたり、よく知っている話をしたりでき る	21 5~ 6歳	19	行き慣れたところであれば一人で行くことができる		
18	決められた役割を一人で果たすことができる		トーキングエイドや平仮名表を使って意思を伝えることができ る	20 6歳	18	自分で鉛筆などを使い、名前(平仮名でもよい)や絵が かける		
17	ルールを守って活動できる		3語文を使って、考えや出来事を人に伝えることができる	19 3歳	17	円や三角形など単純な形をばさみで切って貼ることができる		
16	必要に応じて誰かに援助を求めめることができる		短い時間であれば物語などを聞くことができる	18 6カ 月~ 11カ 月	16	相手やその集団に合わせて行動できる		
15	簡単な教師の指示や説明を聞いて行動できる		数字や平仮名の拾い読みができる(時計、絵本に書いてある 文字などがいくつ分かる)	17 11カ 月	15	指示で起立・着席したり、姿勢を直したりできる		
14	いろいろな道具を使って友達と遊ぶことができる		電話で簡単な応対ができる(電話が掛かってくると受話器を 取って親に取り次いだり、留守を告げたりする)	16 月	14	正方形、三角形の型はめができる		
13	自分から教師や友達に動作や言葉(写真・カードなど) であいさつできる		見たり聞いたりしたことを自分から話せる(身近な出来事につ いて説明することができる)	15	13	両脚跳びをしたり置いてある大きなボールを蹴ったり することができる		
12	自分の意思や要求を2語文で表現できる		自分の気持ちを表現で表すことができる	14 2歳	12	簡単な教師の動きを自ら模倣できる		
11	教師の指示があれば、順番を守る事ができる		自分の姓と名を言う	13 2~3 歳	11	指差しや言葉で促される時と容器などに物を入れること ができる		
10	声を掛けると「はい」などの返事をし応えることができる		日常のあいさつができる(「おはよう」「ありがとう」など二つ以上 正しく使える)	12 5 カ 月	10	手元を見て型はめ(円型)などの動きができる		
9	1語文で要求できる		2語文を話す(「オソト イク」「マンマ チョーダイ」など)	11	9	口を閉じて飲んだり食べたりできる		
8	指差し、サイン、道具(写真・カードなど)を使って意思 表示ができる		簡単な指示に応じることができる(「〜を持ってきてちょうだい」 「〜の所へ行きなさい」などの指示に従える)	10 1歳	8	教師の意図的な身振りや言葉掛けに対してその意図 に合った反応ができる		
7	意味のある単語を言うことができる		簡単な言葉を聞いて模倣できる	9 11 カ 月	7	音が鳴るおもちゃなどを振ったり、鳴らしたりできる		
6	自分の動き掛けで周りの人や物などが動くことが分か る			8	6	欲しい物や興味のある物などをとつかみ、持ち続けるこ とができる		
5	特定の人(教師など)と一緒に活動できる		簡単な質問に身振りで答えることができる	7	5	自分でバランスを保ち、安定した姿勢がとれる		
4	「ちようだい」と身振りをつけて言う時、ボールを転がす など、教師と簡単なやりとりができる		指差し、視線及び発声などを組み合わせて欲しい物などを要 求する	6 7カ 月	4	道具・物などを親指と他の指で持ったり、放したりでき る		
3	教師が微笑みながら指差した物などを見て微笑む		教師が指差したおもちゃなどを見ることができる	5 11カ 月	3	教師に向かって発声できる		
2	呼名されたり声を掛けられたりすると目を合わせること ができる		1語文を話す(「パパ」「ママ」「ブーブー」「ハイハイ」などの単 語を2~3個話す) 名前を呼ばれると分かる(自分の名前を呼ばれるとその方へ 顔を向ける)	4	2	目で対象を追うことができる		
1	近くにいる人を追視できる			3	1	興味のあるものを注視できる		
2	出生 ~6 カ 月		空腹や不安などに対して周りに訴えることができる			評価の仕方 ○:一人でできる △:支援があればできる ×:支援があっても難しい		
1	近くにいる人に手を伸ばしたり、微笑んだり、声を出したりする ことができる							

ソーシャルスキル尺度(小学生用)

あま 当 て は ま ら な い  
ま り て ま ら な い  
て ま ら な い  
は ま ら な い  
は ま ら な い  
ま ら な い  
は ま ら な い

ssr相点

備考

対人マナー	状況の理解	集団参加	役割
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
10	10	10	10
11	11	11	11
12	12	12	12
13	13	13	13
14	14	14	14
15	15	15	15
16	16	16	16
17	17	17	17
18	18	18	18
19	19	19	19
20	20	20	20

あま 当 て は ま ら な い  
ま り て ま ら な い  
て ま ら な い  
は ま ら な い  
は ま ら な い  
ま ら な い  
は ま ら な い

ssr相点

備考

仲間関係スキル	仲間関係の維持	コミュニケーションスキル
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12
13	13	13
14	14	14
15	15	15

聞く	話す	アサーション	話し合い
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
10	10	10	10
11	11	11	11
12	12	12	12
13	13	13	13
14	14	14	14
15	15	15	15

しんげき  
**進撃のパスパス** チームカード  
 クラス  組

10月2日（金）

<b>ペアラジオたいそう</b>									
きょうりよく <small>たの</small> 協力して楽しくできましたか？（○をつける）									
きょうりよく 協力できたところは、どんなところですか？									
<small>たの</small> 楽しかったところは、どこですか？									

<b>しんげき 進撃のパスパス</b>									
きょうりよく <small>たの</small> 協力して楽しくできましたか？（○をつける）									
きょうりよく 協力できたところは、どんなところですか？									
<small>たの</small> 楽しかったところは、どこですか？									

きょう じゅぎょう  
 今日の 授業で むずかしかったことは なんですか？

--

体育 学習指導案（検証授業 1/8時間目）9月8日 13:00

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (9名)

(1) 本時のねらい

Aグループ：どんなことをやるか知ることができるようにする。

Bグループ：単元の見通しを持つことができるようにする。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮												
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t		
は じ め 25 分	<b>1 準備・集合</b> △ 1組 △ 2組 △ 3組 △ 4組 △ 5組 ステージ	・並び方指示 ++ ・健康観察 ・報告	抽出生徒で準備	並び方指示、見守り										
	<b>2 挨拶</b> <b>3 オリエンテーション</b> 【学習内容】みんなでやる ボールゲームを しよう！ ○学習の見通しをもつ ○「なかま」を覚える ○「進撃のパスパス」を知る	・日直に指示 ・これからの活動 ・授業のポイント、流れ	隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り											
な か 15 分	<b>4 体操</b> ○ペアラジオ体操 動きを抽出して行う。 曲を流して行う。	・指示	MTサポート			A 注目	B 注目	C 注目		D 注目		E 注目	これからの活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 友達とのコミュニケーションが一番大切ということ	
	<b>5 SST『どーんじゃんけん』</b> ○説明を聞く ○手本を見る ○隣の人とやってみる。 ○逆隣の人とやってみる。 ステージ ※じゃんけんカード使用可 (教員判断 or 生徒と相談)	・説明 ① 教示 【挨拶をしなかったら】 ② モデリング 【挨拶の仕方】 ③ リハーサル 【どーんじゃんけん】スタート ・挨拶の仕方が上手な生徒をチェック。	手本 手本 1人 先頭で促し 流れ確認 2人											
ま と め 10 分	<b>6 振り返り</b> ○ソーシャルスキル振り返り ○いい挨拶の紹介・振り返り ○学習カードの記入 (クラスごと) <b>7 まとめ</b> ○整理体操 ○本時のまとめ ○次時からのチーム確認 ○挨拶	・評価 ・学習カードの使い方 ・指示 ・まとめ ・チーム発表 ・日直に指示	MTサポート			A 注目	B 注目	C 注目		D 注目		E 注目	カードの書き方の確認・項目チェックのサポート 学級委員もしくは、クラスのリーダー的存在の生徒中心で行わせる MTに注目させる。目の前で手本が必要な生徒への支援、言葉かけが必要な生徒への支援、部位を意識させる 隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り	

(3) 準備物 三角コーン 10、クラスナンバー表示、ゼッケン5色×9枚、掲示物（学習内容、流れ、『仲間』、『進撃のパスパス』説明用イラストや写真、など）、CDデッキ、ラジオ体操CD、じゃんけんカード、学習カード

体育 学習指導案（検証授業 2/8時間目）9月11日 13:00

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST: 〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (10名)

(1) 本時のねらい

Aグループ：名前を呼ばれたら反応できるようにする

Bグループ：仲間の名前を呼んで反応を待つことができるようにする。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮											
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t	ST10 〇〇 t
はじめ 10分	<b>1 準備・集合</b> △ 1組 △ 2組 △ 3組 △ 4組 △ 5組	・並び方指示  ・健康観察  ・報告		クラスごとに整列 並び方指示、見守り  ゼッケン 配布  ゼッケン 配布  ゼッケン 配布  ゼッケン前後確認・健康観察・生徒把握・並べたら報告									
	<b>2 挨拶</b> <b>3 本時の内容確認</b> 【学習内容】なかまの なまえを よんだり、それに こたえたり しよう。	・日直に指示	隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り										
	○学習の見通しをもつ  <b>4 体操</b> ○ペアラジオ体操 動きを1つ抽出して行う。 曲を流して行う。	・本時の活動 ・授業のポイント、流れ  ・指示 2・4組は後ろ	MTサポート  注目 注目  注目  注目 注目	これからの活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 友達とのコミュニケーションが一番大切ということ  Aグループ（赤）とBグループ（青）の生徒が 手本の先生と、並び方が鏡になるよう、青が右 組み、青と青はなるべくなし で赤が左。  Aグループの生徒サポート。Bグループの生徒にはAグループのサポートをするよう言葉かけ。  『友達と協力』した良い場面があったら、特にほめる。									
なか か 25分	<b>5 SST『ネームパス』</b> ○説明を聞く ○手本を見る  ○ペアの友達と向かい合い、 やってみる。 ○Aの生徒が後ろを向いている場合。	・説明 ① 教示 【名前を呼ばないと・・・】 ② モデリング 【名前を呼ぶ】 【反応する】 ③ リハーサル 【ネームパス】 スタート	手本  手本  1人 先頭で促し 流れ確認  2人	A B C D E 注目 注目 注目 注目 注目  重要なのは『名前』と『反応』であることを確認。  反応が難しい生徒は、『相手を向く』だけでもOK。できるだけ、返事はさせる。  併走 併走 併走 併走 併走 先頭で促し 先頭で促し 先頭で促し 先頭で促し 先頭で促し 動線チェック（列の後ろに行くところ） 安全確認！ パスの強さ 安全確認！									
	<b>6 ラン&amp;ネームパス ゲーム</b> ○説明を聞く ○手本を見る  ○2チームごとに練習& ゲーム	・説明 ・手本指示  ・流れ確認  ネームライン	手本  流れ確認	A B C D E 注目 注目 注目 注目 注目  重要なのは『名前』と『反応』であることを支援が必要な生徒に、伝える。  ゲームなので盛り上げてください！ねらいは名前と反応ですが、それ以外をほめてもらっても全然OKです。見ている生徒には応援、拍手を！！									
ま と め 10分	<b>7 振り返り</b> ○ソーシャルスキル振り返り ○いい挨拶の紹介・振り返り ○学習カードの記入（クラスごと）	・評価 ・学習カードの 使い方	MTサポート  注目 注目 注目  注目 注目	カードの書き方の確認・項目チェックのサポート  学級委員もしくは、クラスのリーダー的存在の生徒中心で行わせる  MTに注目させる。目の前で手本が必要な生徒への支援、言葉かけが必要な生徒への支援、部位を意識させる  隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り									
	<b>8 まとめ</b> ○整理体操 ○本時のまとめ ○次時からのチーム確認 ○挨拶	・指示 ・まとめ ・チーム発表 ・日直に指示											

(3) 準備物 三角コーン10、マーカー10、ゼッケン5色×8枚、かご4、ソフトバレーボール40、掲示物（学習内容、流れなど）、CDデッキ、ラジオ体操CD、学習カード



# 体育 学習指導案（検証授業 3/8時間目）9月18日 13:25

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (10名)

(1) 本時のねらい

- Aグループ：名前を呼ばれたら反応できるようにする
- Bグループ：仲間の名前を呼んで反応を待つことができるようにする。

※5のネームパス。やり方変わってます！！  
※河手が指示を出す際、『静かに』と『注目』の確認・支援をお願いします。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮											
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t	ST10 〇〇 t
はじめ 10分	1 準備・集合 △ 1組 △ 2組 △ 3組 △ 4組 △ 5組	・並び方指示	クラスごとに整列					並び方指示、見守り					
	2 挨拶	・健康観察		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布				ゼッケン 配布			
		・報告	ゼッケン前後確認・健康観察・生徒把握・並べたら報告										
なか 25分	3 本時の内容確認 ○学習の見通しをもつ	・本時の活動 ・授業のポイント、流れ	【学習内容】なかまの なまえを よんだり、それに こたえたり しよう。										
	4 体操 ○ペアラジオ体操 動きを1つ抽出して行う。 曲を流して行う。	・指示	MT サポート	A	B		C			D	E		
		・リハーサル 【ネームパス 2】スタート	これから活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 先生方もお手本を見ながら覚えてください。	注目	注目		注目			注目	注目		
5 SST『ネームパス』 認。(今回“教示”はしない。) ○手本を見る	・説明 ・モデリング 【名前を呼ぶ】 【反応する】	手本	これからの活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 友達とのコミュニケーションが一番大切ということ 手本の先生と、並び方が鏡になるよう、青が右で赤が左。										
まとめ 10分	6 ラン&ネームパス ゲーム ○説明を聞く ○手本を見る ○2チームごとに練習& ゲーム	・説明 ・手本指示 ・流れ確認	手本	A	B		C			D	E		
	7 振り返り ○ソーシャルスキル振り返り ○学習カードの記入(クラスごと)	・評価 ・学習カードの 使い方	1人 先頭で促し	注目	注目		注目			注目	注目		
		8 まとめ ○整理体操 ○本時のまとめ ○挨拶	・指示 ・まとめ ・日直に指示	2人 先頭で促し	併走		併走			併走	併走		
ルール		<ul style="list-style-type: none"> <li>AグループとBグループの生徒が対面になって並ぶ。Aグループの生徒は後ろ向きで待機。</li> <li>Bグループの生徒がAの生徒の名前を呼び、Aの生徒が振り向いて、反応してからパスを出す。</li> <li>Aの生徒がキャッチしたら、パスを出したBの生徒に返し、後ろの壁をタッチして帰ってきて後ろ向きで待機をする。</li> <li>パスが返ってきたBの生徒は、ボールを持ったまま、後ろの壁にタッチをして列の一番後ろに並び、ボールを手渡しで前に送る。</li> </ul> <p>パスの強さ 安全確認！ 動線チェック(列の後ろに行くところ) 安全確認！</p>											
ルール		<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラスAグループとBグループに分かれる。</li> <li>Aグループの生徒は、ネームラインのそばで後ろを向いて待機。(ケンステップに入る)</li> <li>よーいどんの合図で、Bグループの生徒はボールを持って、ネームラインまで走る。名前を呼んで、Aの生徒が振り返って反応を示したらパスをする。難しければ手渡しもOK。</li> <li>Bの生徒は、連続で同じ人に渡してはいけない。制限時間は1分30秒。</li> <li>自分のクラスのゴールにどれだけボールが運べるかを競う。</li> <li>待機生徒は、ステージの上。</li> </ul> <p>AとBの役割を逆にしたパターンもやるかもです。</p>											
カードの書き方の確認・項目チェックのサポート		カードの書き方の確認・項目チェックのサポート 学級委員もしくは、クラスのリーダー的存在の生徒中心で行わせる											
MTに注目させる。目の前で手本が必要な生徒への支援、言葉かけが必要な生徒への支援、部位を意識させる		MTに注目させる。目の前で手本が必要な生徒への支援、言葉かけが必要な生徒への支援、部位を意識させる											
隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り		隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り											

(3) 準備物 三角コーン10、マーカー10、ゼッケン5色×8枚、かご4、ソフトバレーボール40、掲示物(学習内容、流れなど)、CDデッキ、ラジオ体操CD、学習カード

# 体育 学習指導案（検証授業 4/8時間目） 9月25日 13:25

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (10名)

(1) 本時のねらい

- Aグループ：仲間と動きを合わせることができるようにする。
- Bグループ：仲間の特性を知り、リードすることができるようにする。

※ここで、『試し』のゲームを行います。  
 ※河手が指示を出す際、『静かに』と『注目』の確認・支援をお願いします。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮											
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t	ST10 〇〇 t
は じ め 10 分	<b>1 準備・集合</b> △ 1組 △ 2組 △ 3組 △ 4組 △ 5組	・並び方指示		クラスごとに整列						並び方指示、見守り			
		・健康観察		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布				ゼッケン 配布			
な か 25 分	<b>2 挨拶</b>	・日直に指示		隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り									
	<b>3 本時の内容確認</b> ○学習の見通しをもつ	・本時の活動	MTサポート	注目	注目		注目				注目	注目	
	<b>4 体操</b> ○ペアラジオ体操 動きを1つ抽出して行う 曲を流して行う。	・授業のポイント、流れ ・指示	手本	これからの活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど									
		・リハーサル	手本	友達とのコミュニケーションが一番大切ということ 先生方もお手本を見ながら覚えてください。 手本の先生と、並び方が鏡になるよう、青が右で赤が左。 Aグループの生徒サポート。Bグループの生徒にはAグループのサポートをするよう言葉かけ。 『友達と協力』した良い場面があったら、特にほめる。									
な か 25 分	<b>5 進撃のパスパス（ハーフ）</b> ○手本を見る	・説明	手本	注目	注目		注目				注目	注目	
		・リハーサル	手本	重要なのは『名前』と『反応』であることを確認。 反応が難しい生徒は、『相手に向く』だけでもOK。できるだけ、返事はさせる。									
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走			併走	併走	
な か 25 分		・リハーサル	手本	先頭で促し		併走		併走					

体育 学習指導案（検証授業 5/8時間目）9月29日 13:25

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (9名)

(1) 本時のねらい

- Aグループ：仲間と動きを合わせることができるようになる。
- Bグループ：仲間の特性を知り、リードすることができるようになる。

※河手が指示を出す際、『静かに』と『注目』の確認・支援をお願いします。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮										
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t
はじめ 10分	<b>1 準備・集合</b> △ 1組 △ 2組 △ 3組 △ 4組 △ 5組	・並び方指示		クラスごとに整列 並び方指示、見守り								
		・健康観察		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布					ゼッケン 配布	
		・報告		ゼッケン前後確認・健康観察・生徒把握・並べたら報告								
		・日直に指示		隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り								
		<b>2 挨拶</b>										
なか な か 25分	<b>3 本時の内容確認</b> ○学習の見通しをもつ	【学習内容】なかまの ことを して なかよく やろう										
		・本時の活動	MT サポート		注目	注目	注目		注目		注目	
		・授業のポイント、 流れ		これからの活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 友達とのコミュニケーションが一番大切ということ 先生方もお手本を見ながら覚えてください。 手本の先生と、並び方が鏡になるよう、青が右で赤が左。								
		・指示	手本	Aグループの生徒サポート。Bグループの生徒にはAグループのサポートをするよう言葉かけ。								
		<b>4 体操</b> ○ペアラジオ体操 動きを1つ抽出して行う。 曲を流して行う。	・指示 1・3・5は後ろ						目前手本		目前手本	
な か な か 25分	<b>5 SST『フープ de 玉入れ』</b> ○説明を聞く ○手本を見る 【一緒に動かないと】 【仲間のことを考えないと】 ○実際にやってみる 【フープ de 玉入れ】	・説明 ① 教示 ② モデリング ③ リハーサル	手本									
				流れ確認								
な か な か 25分	<b>6 進撃のパスパス</b> ○説明を聞く ○手本を見る ○2チームごとに練習 & ゲーム	・説明 ・手本 ・流れ確認	手本									
				流れ確認								
ま と め 10分	<b>7 振り返り</b> ○ソーシャルスキル振り返り ○学習カードの記入(クラスごと)	・評価 ・学習カードの使い方	MT サポート									
ま と め 10分	<b>8 まとめ</b> ○整理体操 ○本時のまとめ ○挨拶	・指示 ・まとめ ・日直に指示										

(3) 準備物 三角コーン10、マーカー10、ゼッケン5色×8枚、かご4、ソフトバレーボール40、掲示物(学習内容、流れなど)、CDデッキ、ラジオ体操CD、学習カード

# 体育 学習指導案（検証授業 6/8時間目）10月2日 13:25

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (10名)

(1) 本時のねらい

- Aグループ：やさしく相手に触れることができるようにする。
- Bグループ：相手の気持ちを考え、やさしく相手に触れることができるようにする。

※河手が指示を出す際、『静かに』と『注目』の確認・支援をお願いします。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮											
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST 1 〇〇 t	ST 2 〇〇 t	ST 3 〇〇 t	ST 4 〇〇 t	ST 5 〇〇 t	ST 6 〇〇 t	ST 7 〇〇 t	ST 8 〇〇 t	ST 9 〇〇 t	ST 10 〇〇 t
はじめ	1 準備・集合	・並び方指示 ・健康観察				クラスごとに整列				並び方指示、見守り			
	2 挨拶	・報告 ・日直に指示		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布				ゼッケン 配布			
	3 本時の内容確認	○学習の見通しをもつ	・本時の活動 ・授業のポイント、流れ	MTサポート		注目	注目			注目	注目		注目
なか	4 体操	○ペアラジオ体操 動きを1つ抽出して行う。 曲を流して行う。	・指示	手本			Aグループの生徒サポート。Bグループの生徒にはAグループのサポートをするよう言葉かけ。			目前手本			目前手本
	5 SSG『タッチリレー』	○ゲーム 実際にやってみる 【タッチリレー】 ○説明を聞く 【強く叩くと・・・】 【相手の気持ちを考えないと】	・説明 ① リハーサル ② 教示 ③ モデリング	手本			注目	注目		注目	注目		注目
	6 進撃のパスパス	○説明を聞く ○手本を見る。 ○分解練習を行う。 ゴール付近の攻防の練習を行う。	・説明 ・手本指示 ・流れ確認	手本 流れ確認				注目	注目		注目		注目
まとめ	7 振り返り	○ソーシャルスキル振り返り ○学習カードの記入（クラスごと）	・評価 ・学習カードの使い方	MTサポート			注目	注目		注目		注目	
	8 まとめ	○整理体操 ○本時のまとめ ○挨拶	・指示 ・まとめ ・日直に指示										隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り

【学習内容】あいての きもちを かんがえて やさしく タッチ しよう。

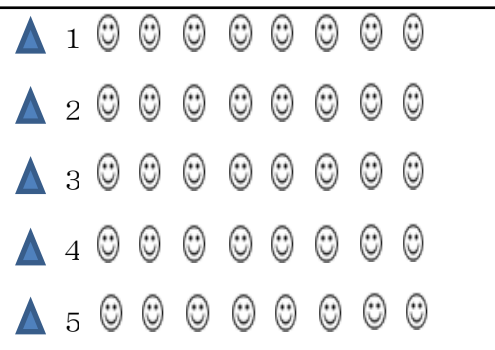
これから活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 友達とのコミュニケーションが一番大切ということ  
先生方もお手本を見ながら覚えてください。 手本の先生と、並び方が鏡になるよう、青が右で赤が左。

1・3・5は後ろ

『友達と協力』した良い場面があったら、特にほめる。

クラス生徒が等間隔に並ぶよう素早くお願いします。下に目印を貼っておきます。  
人数は8に合わせたいので、空いてる先生は補充に入ってください!!!ほかの方は併走・声かけを!!!

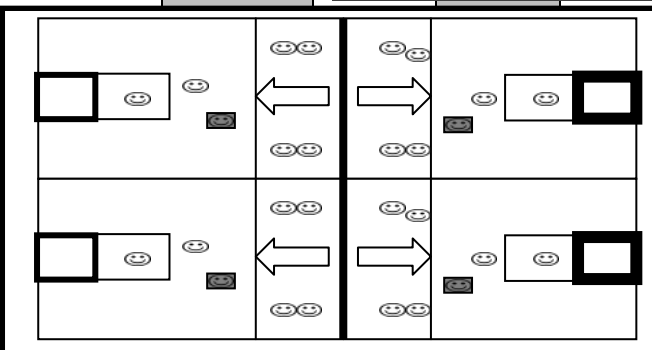
まずやってから教示します!



ルール

- 各チームAとBの生徒が交互になり、一定の感覚をあけて並ぶ。
- よーいどんの合図で、前の人に向かって走っていき肩にタッチをする。
- タッチされた人は前の人まで走っていき、タッチをする。
- 先頭の人がラインを越えるまでが勝負とする。
- 「痛くないか?」を確認し、痛かった場合や、二回戦に向けて各クラスで、たたき方を確認する。
- 繰り返す中で痛くないようにタッチすることができるようにする。

勢い余ってぶつかりそうな生徒、声かけ安全確認!



○4か所でゴール付近の攻防の分解練習。  
※相手の守りによって判断する  
※守りは先生方やってください。

Aの生徒 ①シュートゾーン入って自分でシュート  
Bの生徒 ①シュートゾーン入って自分でシュート  
②シュートゾーンに入らず、味方にパス

ゲーム順

① 5組 対 1組      ④ 1組 対 3組  
② 2組 対 3組      ⑤ 2組 対 4組  
③ 4組 対 5組

・役割の場所は固定する。誰がどこをやるのか、予め待機中に決めておく。  
・ゲーム時間を確保したいので、移動は促してください!  
・把握の先生以外はコートに出てください、声かけやサポートをお願いします (ルール理解や動きが難しい生徒)

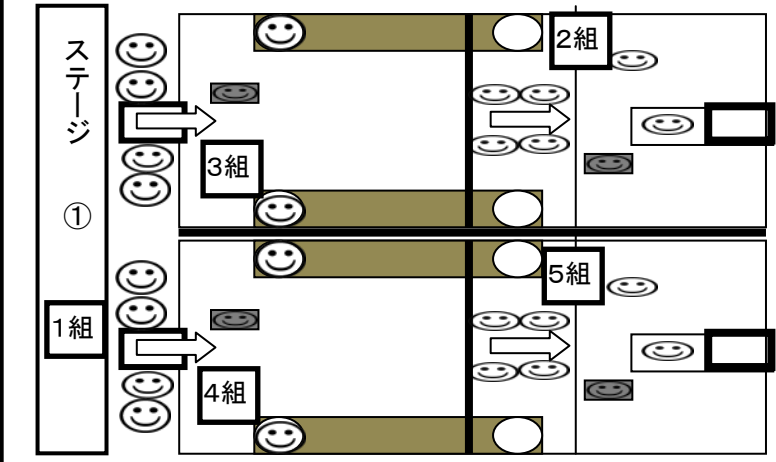
# 体育 学習指導案（検証授業 7/8時間目）10月6日 13:25

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (9名)

- (1) 本時のねらい  
仲間とコミュニケーションをとりながらゲームを楽しむ。

※毎授業、時間が延びてしまって本当に申し訳ありません。  
※最後の2回は、ゲームがメインなので、さらに盛り上げていただければと思います。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮											
		MT 〇〇	体育科 〇〇t・〇〇t 〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t	
はじめ	1 準備・集合	・並び方指示		クラスごとに整列 並び方指示、見守り									
	2 挨拶	・健康観察 ・報告		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布					ゼッケン 配布		
		・日直に指示		隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り									
10分	3 本時の内容確認	【学習内容】なかまと きょうりよくして ゲームを たのしもう											
	○学習の見直しをもつ	・本時の活動 ・授業のポイント、 流れ	MT サポート		注目	注目	注目			注目	注目		
	4 体操	○ペアラジオ体操 動きを1つ抽出して行う。 曲を流して行う。	・指示	手本	これからの活動に見通しが持てるように言葉かけ、メモなど 友達とのコミュニケーションが一番大切ということ								
な	5 進撃のパスパス 分解練習	○説明を聞く	・説明										
	○手本を見る。 パス練習について スタート練習について	・手本指示	手本	Aグループの生徒サポート。Bグループの生徒にはAグループのサポートをするよう言葉かけ。									
	○5か所に分かれて 分解練習を行う。	・流れ確認	練習の 進行	動線確認 把握	練習の 進行	動線確認 把握	練習の 進行	動線確認 把握	練習の 進行	動線確認 把握	練習の 進行		
25分			5か所で ①パスのみの練習・②スタートの練習・③ゴール付近の攻防の練習 を行う。 ↓練習を進める先生 ①□パスのみ練習（ステージ）：担任t（練習の進行役） ■守りがいないときのパス ■守りがいるときに頭上を通すパス。 ② スタート練習（真ん中まで）：担任t（練習の進行役）・〇〇t ■パスを出して早く真ん中まで持って行く練習。 ③ゴール付近の攻防（真ん中から）：〇〇t・〇〇t ■線の中に入っていく、自分でシュート ■線の外から味方にパス。 ※守りは先生方やってください。										
	6 進撃のパスパス ゲーム	○説明を聞く ・リーグ戦	・説明 ・流れ確認	ゲーム サポート	把握・ 作戦	ゲーム サポート	把握・ 作戦	ゲーム サポート	把握・ 作戦	把握・ 作戦	ゲーム サポート	ゲーム サポート	把握・ 作戦
まとめ	7 振り返り	○ソーシャルスキル振り返り	・評価	MT サポート									
	8 まとめ	○学習カードの記入(クラスごと) ○整理体操 ○本時のまとめ ○挨拶	・学習カードの使い方 ・指示 ・まとめ ・日直に指示										
10分				カードの書き方の確認・項目チェックのサポート 学級委員もしくは、クラスのリーダー的存在の生徒中心で行わせる									
				MTに注目させる。目の前で手本が必要な生徒への支援、言葉かけが必要な生徒への支援、部位を意識させる									
				隣で日直に注目させる支援・姿勢を正す、発声の言葉かけ、見守り									

(3) 準備物 三角コーン10、マーカー10、ゼッケン5色×8枚、ケンステップ×12、かご4、ソフトバレーボール40、掲示物（学習内容、流れなど）、CDデッキ、ラジオ体操CD、学習カード

# 体育 学習指導案（検証授業 8/8時間目）10月9日 13:25

参加教員 体育科：〇〇t、〇〇t、〇〇t (3) ST：〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇 t、〇〇t、〇〇t、〇〇t、〇〇t (10名)

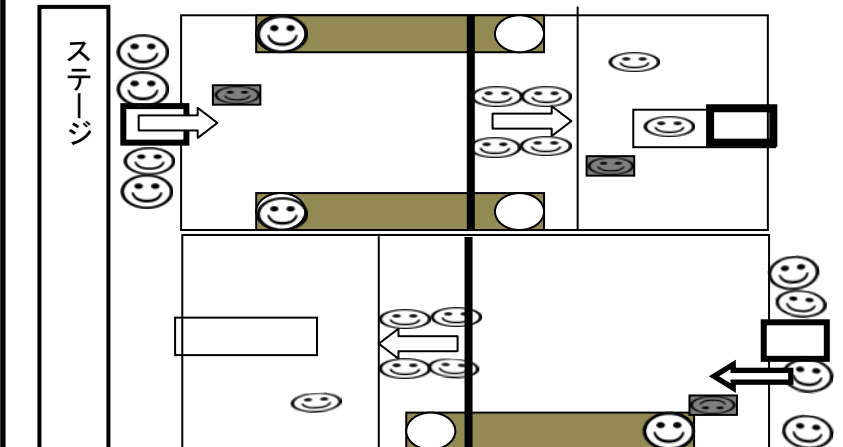
(1) 本時のねらい  
仲間とコミュニケーションをとりながらゲームを楽しむ。

※毎授業、時間が延びてしまって本当に申し訳ありません。  
※最後の2回は、ゲームがメインなので、さらに盛り上げていただければと思います。

(2) 展開

時間	生徒の学習内容・活動	教師の指導・手立て・安全面への配慮												
		MT 〇〇	体育科 〇〇t、〇 t、〇〇t	ST1 〇〇 t	ST2 〇〇 t	ST3 〇〇 t	ST4 〇〇 t	ST5 〇〇 t	ST6 〇〇 t	ST7 〇〇 t	ST8 〇〇 t	ST9 〇〇 t	ST10 〇〇 t	
はじめ 10分	1 <b>準備・集合</b>	・並び方指示 ・健康観察 ・報告		クラスごとに整列					並び方指示、見守り					
	2 <b>挨拶</b>	・日直に指示		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布		ゼッケン 配布		ゼッケン前後確認・健康観察・生徒把握・並べたら報告				
	3 <b>本時の内容確認</b>	【学習内容】なかまと きょうりょくして ゲームを たのしもう												
	4 <b>体操</b>	○学習の見通しをもつ ○ペアラジオ体操 曲を流して行う。	・本時の活動 ・授業のポイント、流れ ・指示	MT サポート	注目	注目	注目	注目	注目	注目	注目	注目	注目	
なか 25分	5 <b>進撃のパスパス 分解練習</b>	○説明を聞く ○手本を見る。 パス練習について スタート練習について ○5か所に分かれて 分解練習を行う。	・説明 ・手本指示 ・流れ確認	手本										
	6 <b>進撃のパスパス</b>	○説明を聞く ・リーグ戦	・説明 ・流れ確認	ゲーム サポート	ゲーム サポート	ゲーム サポート	把握・ 作戦	把握・ 作戦	把握・ 作戦	把握・ 作戦	把握・ 作戦	ゲーム サポート	ゲーム サポート	
	7 <b>振り返り</b>	○ソーシャルスキル振り返り ○学習カードの記入（クラスごと）	・評価 ・学習カードの 使い方	MT サポート	注目	注目	注目	注目	注目	注目	注目	注目	注目	
	8 <b>まとめ</b>	○整理体操 ○本時のまとめ ○挨拶	・指示 ・まとめ ・日直に指示											

・前回少しダラけてしまったので、やることはやる  
中で、楽しんで行う。



5か所で  
①パスのみの練習・②スタートの練習・③ゴール付近の攻防の練習  
を行う。 ↓練習を進める先生  
①□パスのみ練習（ステージ）：担任 t（練習の進行役）  
■守りがいないときのパス ■守りがいるときに頭上を通すパス。  
② スタート練習（真ん中まで）：担任 t（練習の進行役）・〇〇 t  
■パスを出して早く真ん中まで持っていく練習。  
③ゴール付近の攻防（真ん中から）：〇〇 t・〇〇  
■線の中に入っていく、自分でシュート ■線の外から味方にパス。

	1組	2組	3組	4組	5組
1組	△ 8-8	○ 9-7			
2組	x 7-9		△ 9-9		
3組					○ 12-8
4組		△ 9-9			
5組	△ 8-8		x 8-12		

3組 対 4組
2組 対 5組
1組 対 4組
2組 対 3組
4組 対 5組
1組 対 3組

・役割の場所は1試合の中では固定する。誰がどこをやるのか、予め待機中に決めておく。  
・ゲーム時間を確保したいので、移動は促してください！  
・作戦タイムでは、作戦カードを使って話し合いを生徒にさせてください。  
・把握・作戦タイムの先生以外はコートに出ていただき、声かけやサポートをお願いします（ルール理解や動きが難しい生徒）  
・見ている生徒には、拍手、応援を！！

(3) 準備物 三角コーン10、マーカー10、ゼッケン5色×8枚、かご4、ソフトバレーボール40、掲示物（学習内容、流れなど）、CDデッキ、ラジオ体操CD、学習カード